



町民の夏

～町民ふれあいスポーツフェスティバル～

7月26日（日）、町民ふれあいスポーツフェスティバルが鶴田中学校グラウンドで開催され、子どもからお年寄りまで約3千人の町民の皆さんが参加し、地域の交流を深めました。

イベント当日は心配されていた雨も降らず、晴天のもと、全集落36のチーム（一部混合チーム）が趣向を凝らした16の競技で楽しく汗を流しました。

今年は、亀田チームが総合優勝。リレーは野木チームが1位、綱引きは木筒・前中野・後中野チームが1位を獲得しました。



- ①子どもとお年寄りが縦に並んで、交互にボールを運ぶ「めぐめぐレース」。「よいしょ！」と笑顔で後ろの大人にボールを渡す様子は何ともかわいらしげ。
- ②チーム対抗の綱引き。応援を背に、力を合わせて綱を引いていました。
- ③お母さんと子どもが手カゴに野菜を入れてゴールに向かう「ママおみやげハイ」。「どの野菜にしようかなあ」と悩む子どもの表情が印象的。
- ④制限時間内にできるだけ多く跳び続けるチーム対抗の8人なわとび。
- ⑤幼児と小学生参加の「健康マラソン」。1位を目指して幼児も勢いよくスタートダッシュ！お父さんお母さんと一緒に400mを走りました。
- ⑥競技開始前には、つるのこ保育園の園児がポンプ操法を披露。元気あるその姿に会場は大盛り上がりでした。





7



6



10



9



8

- ⑦「明日天気になあれ」と町長が振るサイコロの目の天気と同じ衣装を着てゴールに向かって走る「天気予報レース」。
- ⑧「絶対負けないぞ!」と気合いの走りを見せたチーム対抗のリレー。
- ⑨旦那さんが奥さんに朝ごはん(パック入りのごはん)を食べさせ、2人3脚でゴールを目指す「朝ごはんですよ!」。
- ⑩夫婦が力を合わせてゴールを目指す「ラブラブレース」。
- ⑪小学生参加の4人5脚。足が合わず苦労しながらも楽しんでいました。
- ⑫子どもたちも自分のチームを一生懸命に応援していました。
- ⑬選手宣誓を務めた野木チームの長内龍聖くん、田澤さくらさん



13



11



12

